

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	城ヶ島公園		
所在地	三浦市三崎町城ヶ島		
サイトURL	http://miura-info.ne.jp/kouen.html		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和33年12月)		
指定管理者名	一般社団法人三浦市観光協会・有限会社湯山造園土木		
指定期間	H21.4.1~H27.3.31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>< 1 管理運営等の状況 > 城ヶ島公園では、風致公園として良好な園内環境を保つ取組みを実施しており、提案どおりの管理運営状況にある。 維持管理に関しては、公園の魅力となるクロマツやスイセンの生育状況を踏まえた管理により、公園の魅力向上に取り組むとともに、また、園内施設の計画的な点検・補修を行い、来園者が安全で快適に利用できる環境づくりに取り組んでいる。 利用促進に関しては、公園の魅力を伝えるイベントを開催して利用者数の増加を図るとともに、新聞での公園紹介および県外観光キャンペーンへの参加による広報活動に取り組んでいる。 地域連携の取組みに関しては、ボランティアガイドによる公園案内サービスや、ボランティア団体と協働で実施したスイセンの花がら摘みなど、地域と連携した公園づくりへの取り組みが行われている。</p> <p>< 2 利用状況 > 利用促進のためのイベントを計画通り開催しており、利用者数は対前年度比で108.3%、目標達成率で98.3%となったため、B評価となった。</p> <p>< 3 利用者の満足度 > 利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が98.0%と高い評価を得たため、S評価となった。</p> <p>< 4 収支状況 > 園内施設の補修を直営で実施したことにより経費削減が図られ、収支差額は105.6%となったため、S評価となった。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 適切な植物管理により、利用者からは植物がとても綺麗であるとの意見があった。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > なし</p> <p>< 今後の方針等 > 以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。今後は、クロマツや芝生の適切な植物管理や公園の魅力を伝えるイベントの実施、各メディアを活用した広報活動を継続し、更なる利用拡大への取組みが望まれる。</p>

S：極めて良好な管理運営状況
 A：良好な管理運営状況
 B：一部改善が必要な管理運営状況
 C：抜本的な改善が必要

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリング 指導・改善勧告 等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>公園における特性と課題を踏まえた維持管理</p> <p>(1) 風致公園としての魅力と環境学習の場としての資質を高める維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園の景観を特徴付けているマツの育成状況に配慮した維持管理を行う。 <p>(2) 安心、安全、快適なレクリエーション空間を提供するための維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の点検を徹底し、利用者が安心して安全に公園を利用出来るよう施設の維持管理を行う。 <p>(3) 市民の誇りとなる公園のための維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> スイセンの名所づくりに積極的に取り組む。 	<p>(1) 風致公園としての魅力を維持するため、クロマツの生育状況に合わせた緑摘みや剪定を実施するとともに、マツ枯れの未然防止に取り組んだ。また小学生等の団体利用が多い芝生についても、利用状況を踏まえた管理を行った。</p> <p>(2) 園内施設の点検を計画的に行い、老朽化した手すりやテーブル、ベンチ等の修繕を実施するとともに、区域外の海岸清掃を行い、来園者が安全で快適に利用できるよう、環境維持に向けて取り組んだ。</p> <p>(3) スイセンの生育状況に応じて、花がら摘みや株分けを計画的に実施し、スイセンの名所づくりに取り組んだ。</p>	<p>提案の効果が確認された。</p>
<p>利用促進方策</p> <p>(1) 利用促進のためのイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元園児による朝顔植え、七夕まつり、水仙まつり、ウミウ観察会を行う。 <p>(2) 利用促進のための広報宣伝ノウハウの活用や公園事業との協働事業化等により、効率的で有効性の高い利用促進策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 新聞、ラジオ、テレビ等のメディアへの情報提供。 周遊観光客の誘致促進については、観光キャンペーンでのパンフレットの配布等を行いPRする。 	<p>(1) 利用促進のイベントとして、地元保育園児を招待し、朝顔の植え付け、七夕の飾り付けを行った。また、水仙まつりを開催し、市や関係団体と協力しながら、城ヶ島の魅力向上に努めた。</p> <p>(2) 広報活動の取組みとして、新聞・雑誌等への公園情報の提供や、団体利用者誘致のため、旅行会社へのパンフレットの提供を行った。また7月に神奈川県観光協会主催の「金沢観光・物産光展」(石川県)に参加し、公園のPR活動を行った。</p>	<p>提案の効果が確認された。</p>

<p>地域と関係機関との連携 (1) 県民および住民参加、ボランティア団体による協働の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城ヶ島の保育園の園児によるアサガオの種蒔き、七夕飾りなど、城ヶ島公園を身近な勉強・遊び場として参加利用してもらう県民及び住民参加、ボランティア団体による協働の取り組みを行う。 ・ボランティアガイドによる、城ヶ島の歴史や文化、野鳥観察の知識など、来園者への観光案内サービスを充実する。 	<p>(1) 朝顔の植付けイベントにより、地元保育園児達に花育の場を提供し、身近な勉強・遊び場として城ヶ島公園を活用してもらう取り組みを行った。七夕イベントでは、地元園児や一般来園者に飾り付けを行ってもらい、地域と連携した公園づくりを計画的に行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来園者が多い週末には、ボランティアガイドによる公園案内サービスの充実を図った。また、ボランティア団体とスイセンの花がら摘みを実施し、地域と連携した公園づくりを計画的に実施した。 	<p>提案の効果が確認された。</p>
--	---	---------------------

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
<p>自動販売機の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在公園には飲料などの自動販売機が4基あり、一年を通して飲料を求める利用者がとても多くなっている。公園利用者への飲料サービスを行うために、引き続き自動販売機を設置して公園利用者のニーズに応える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理事務所前とピクニック広場前に各2基(計4基)、自動販売機を設置し、公園利用者のニーズに合わせたサービス提供した。

5. 利用状況

評価	《評価の目安》目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

	〔参考〕直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	257,900	221,580	222,415	240,910
対前年度比			100.4%	108.3%
目標値	〔目標値設定根拠〕	245,000	245,000	245,000
目標達成率	平成18～20年度実績平均の95%	90.4%	90.8%	98.3%

〔参考：最大利用可能人数〕

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※1	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由 _____

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」(上位二段階の評価)と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
S	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4回の計8回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に、利用者が高い満足を得られている。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数/配付数 150 / 150 = 100.0%

配付(サンプル)対象 利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	103	42	2	1	0	148	満足：園内が良く手入れされており、とても綺麗なため。 不満：売店があればよい。
回答率	69.6%	28.4%	1.4%	0.7%	0.0%		
前年度の回答数	92	33	3	0	0	128	
回答率の対前年度比	97%	110%	58%	-	-		

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマ イナスが生じている)：85%未満
S	

[指定管理業務]

(単位:千円)

	[参考] 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	40,363	38,900	39,029	40,145	※その他収入＝ 駐車場収入(自 主事業)
指定管理料	21,201	20,750	20,829	21,425	
利用料	0	0	0	0	
その他収入	17,973	16,313	16,434	18,296	
合計	39,174	37,063	37,263	39,721	
対前年度比		94.6%	100.5%	106.6%	
対 計画比	97.1%	95.3%	95.5%	98.9%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画	40,363	38,900	39,029	40,145	
支出額	38,811	36,395	36,333	37,622	
(内 納付金)	0	0	0	0	
対前年度比		93.8%	99.8%	103.5%	
対 計画比	96.2%	93.6%	93.1%	93.7%	
(3) 収支					
〔参考〕年度計画	0	0	0	0	
収支差額	363	668	930	2,099	
対前年度比		184.0%	139.2%	225.7%	
収入合計／支出合計の比率	100.9%	101.8%	102.6%	105.6%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

[参考：県が支出した修繕工事費] ※県が支出する計画修繕工事・各所管繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
	1,266千円	合併浄化槽修繕工(838千円)H26.12 区画線補修工(428千円)H27.2

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等：300,000円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	15	件	車椅子があつてよかった。	車椅子の貸出しを継続していく。
		件		
職員対応	0	件		
		件		
事業内容	0	件		
		件		
その他	11	件	水仙がとてもきれいであった。	今後も継続して、植物の管理に努める。
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等)
			②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。